



ハヴ
シュ
ロイ

Havoc Roy
Fullmetal Alchemist Fan book #04
BLAZEFIELD Banri Yagami
for Adult Only



ハヴ
ロイ

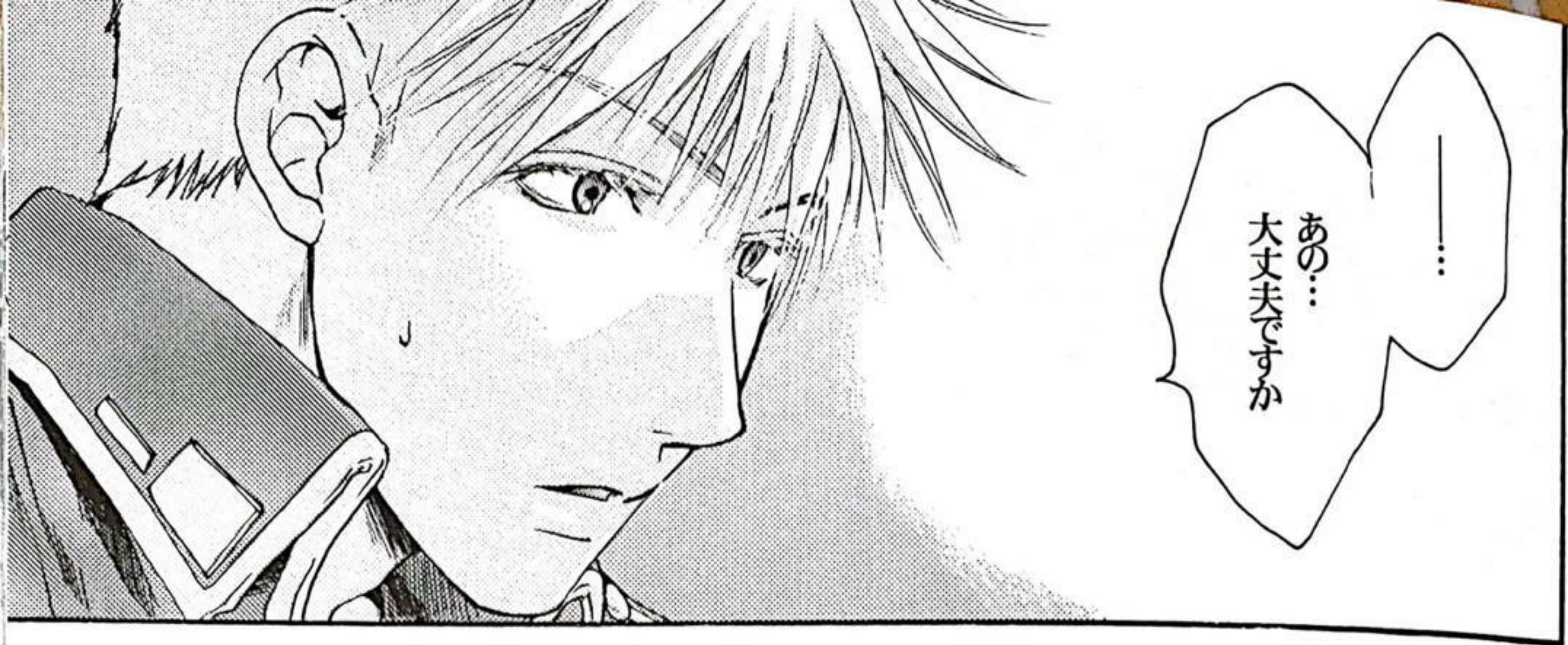
Havoc*Roy
Fullmetal Alchemist fan book#04
BLAZEFIELD*Yagami Banri

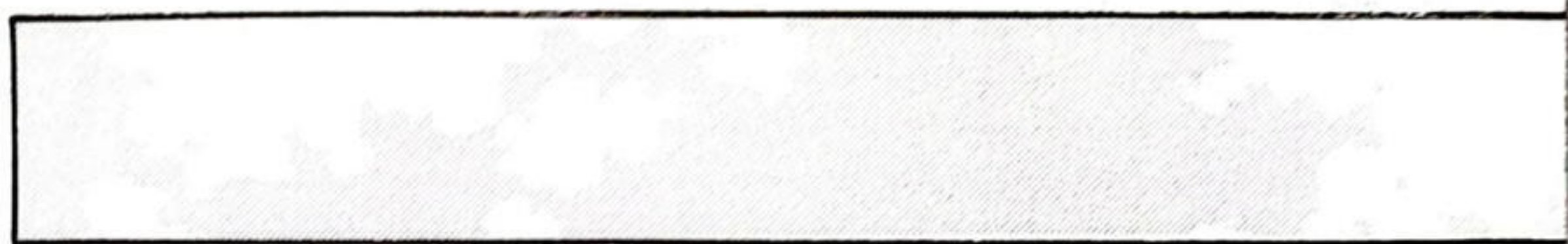
あなたの頭上には
輝ける光が湛えられ、
あなたの踏みしめた屍は
なほ
浄められ、
天つ空へと還りゆく。











ほんのたまにだよ

心配ない

そっすか

嘘だったら
ホークアイ
少尉に言いつけ
ますよ♡

待てイ!!!

大丈夫だと
言うてるものを
何故密告され
ねばならん!?

ハーハーハー

だってアンタ
都合が悪くなると
本当のこといって
言わないじゃ
ないですか

配属

いちねん
え。

増え
うっ

いい加減
学習しますよ!

選りに選つて
良いのを掘り出
してきたと思つた
のに上官を嘔吐
き呼ばわりする
ような奴だった
とは世の中と
は世知辛い
ものだよ

ホークアイ少尉に
『中佐の体調管理にも
気をつけろあげてね』
って二ツツり微笑まれ
ましたんで命をかけて
実行させていたたき
ますからねっ!

諸君ニハカニ
サレカ。

ト相成り

心配かける
心配なんて
しなくていいス

具合の悪いときは
正直に申告して
ください
仕事ですんで

……お返事は？
Sir

少尉の口真似など
百億万年早いわ!!!

オオオ!!!

俺がロイ・マスタング
中佐の下に配属
したてだった頃は

ウサに釣い合わない
見てくれと行動に
驚かされ

……

うつせであいの仕事を
し見せてひびきを

なんというかただ
この世にはすげえ人間が
居るもんだと
思ったもんだ

なんにも怖いものなんか
ないんだろって

ごめん…

どうしても
抜けられないんだ

本当にごめん

あんなに図太く見えただけにな…

—中佐の
仕事が残っててさ

手伝わないと
いけないんだよ

中佐がなんだって
言うのよ！

—メアリ

君がいつもステキだって
言ってるマスターグ
中佐だぞ？

それとあなたが
デートのキャンセルを
すること
何の関係があるの？

自分の恋人が
憧れのヒロの
役に立つんなら
まあいいかなあ…

ロイさんはそれは
かつよくて
ステキだけど
私たちには手の
届かない人よ

手に入らない人よ

手に入らないって…
それはそうだけど

そういつんしゃ
なうてこう、応援
したりとか…

もどろ…

しどろ

馬鹿ね

とかき…

あなた、何も
わかってないのね
ジャン

ちゃんと目の前に居て
私だけを見てくれる
人じゃなきや
意味がないのよ

偶像はいらないわ

今すぐに来て
ジャン

あなたが居ないと
だめなの

鬱陶しいな！

あー
まったく！

まったく！

ふふふふ

44113

誰のせいだと
思ってるのかあ!!!

ヤ

ワ

そんなに言うなら
帰ってやれば
良かったじゃないか
寂しさに身と
震わせる、婦人の
ためなら孤独な仕事も
甘んじて耐えて見せよう

よく言いますよ

この書類の山提出期限
明日の午前10時ですよ
一人で出来るわけ
ないでしょうが

ほつとぎゃすく
サボるし逃さずし

今日の
夜勤のメンバーじゃ
すぐ撒かれるし

只今俺が居ない
ダメなのは
ブツギリで
中佐の方
なんです!!!

ッ
ッ
ッ

ニ
ニ
ニ

あ——すっげえ
美人だったのに——

泣くな！
わんぱく
お前が！！

——実際は

次の日に少尉の特大
ローリングサンダーを
食らったのをわかっていて
尚且つサボるなんてこと
(あんまり)しないのは
わかってるのだ。

ただ、どうしてか
目を離せない

ア：が

一度や二度では
なくなってしまう



何度かね
あったわ

いやな夢を
見てしまうのね

そうねえ

…どうしても

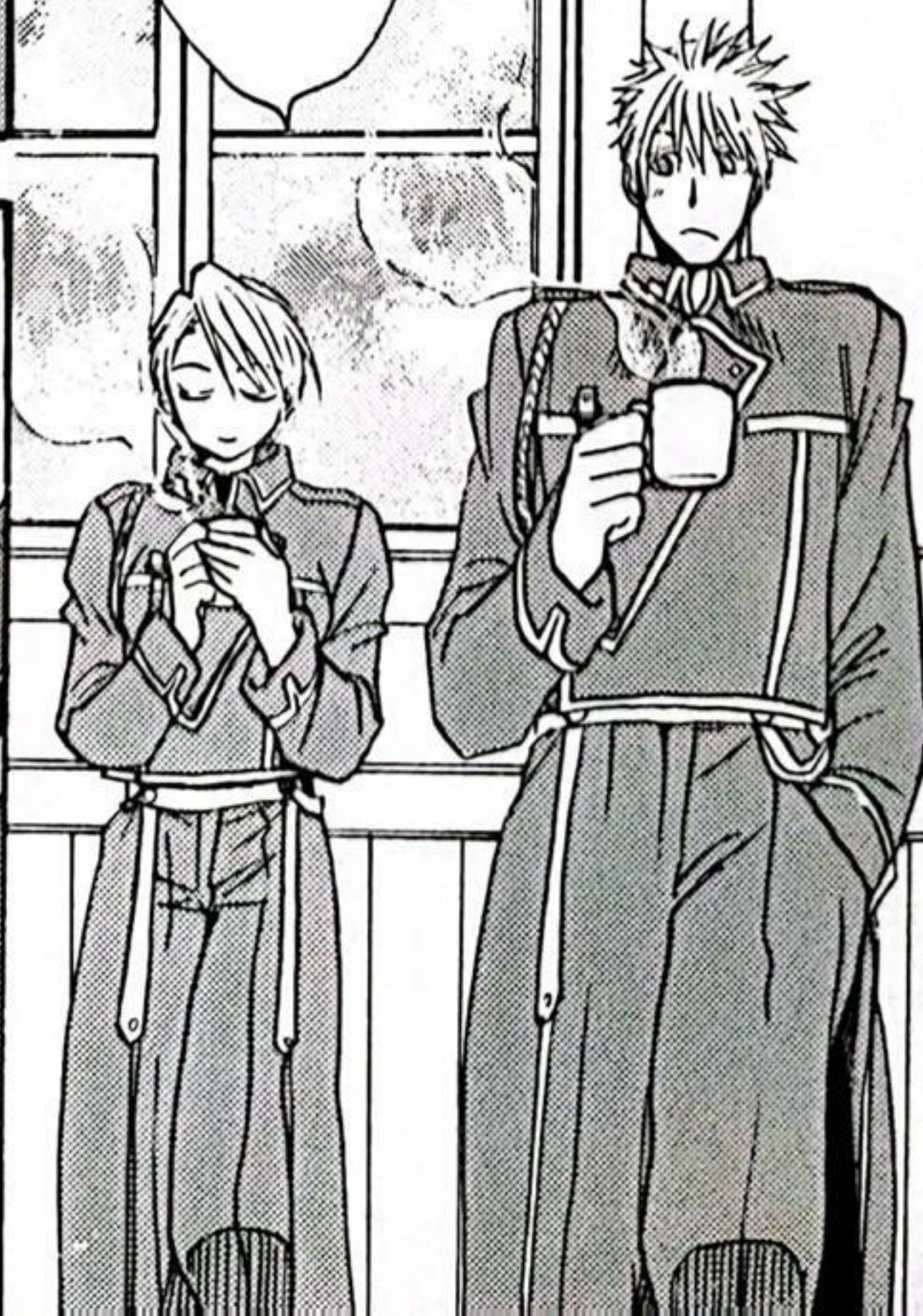
東部内乱の——特に
インシュヴァール殲滅に
関わった兵士には
そういうことが
顕著にあるようね

ひどすぎたもの…

少尉も…

——スか？

もう
ほんの時々よ



——俺も
あの殲滅戦に
出兵してりゃあ

どんな言葉を
かければいいのか
わかるのかな

正直黙って
見てらんないつスよ

いやな夢は
見たくないです
けどね……

ふふふ

……

そうね

普段はいいわ
分つてもらえ
てるし、分つて
ると思えるもの

だけど——

……そういつとき
には

——一緒に
引き摺り込まれ
そうになるの

同じものが
見えてしまうから

——中佐もそれを
怖がつてらして

ともかく

言葉とかは
いいの

?

あなたそのものが
必要なのよ
ハボック准尉

お守り、
がんばり
ましようね

イエスマム

—とほいえ

とほいせいいんだ

傍にいたって
治せるわけだし

あなた何も
わかってないのね、
ジャン

腹が減った

もぞ

もぞ

いい具合に
目覚め
ましたね

ん…
転寝したか

あなたはまだ
すねーカッコーおて…

ああわかんないよ
メアリ

ピーフ
ストログノフ…

ん…

正解ス

しかしお前も
物好きだな
仕事引けてまで
上官のおさんどん
とは…

起き抜けに
肉いけます？

やあやあに
しましたけど

何故だか近頃は
俺の生活全部
この人中心に
回ってる

問題ない

…それは

カッヤ

その上官のせいで
彼女と別れっち
まったんでね

独りの食事は
寂しいもので

責任として
付き合ってたんで
次第で

なまぐそは
誰かといふに
合はへたいタイプ

そうかね

いアモヒラ木...

どうスか
味は

うむなかなか
オアスリスには
かなわないが

...そんな高級
レストランと
比んで
くださいよ...

ケダモノス
ね...

私はこっちのが
好きだな

具がでかいから
肉を食った
という気になる

いっしょ
ですよ...

自分がどうい
つもののが
わかんないよ

せめて『ケモノ』
を言え!!

ケダモノとは何ぞ!!
ケダモノはいい!!

この人を見てると
熱くなるんだ

——いろんなことが。

あ……あ……

ハボツク

はあ……ん

4

くち





やつば

ケダモノじゃ
ないつか

あ

やつ…ん

なか…
キョウキョウ
してますよ

川子

カキッ
カキッ

あふ…う

やつめ…!

あ…

も…
は…やく

カキッ

ガッ

ガッ

ガッ

ラァー

〇〇

欲しかったら
自分で…して
ください?

あつ…

あ

ア

何だかんだとやる。

あ

ええ

よう！

つかんねえ…

こい

はあああ



ダル...

ガッ

ハボック准尉
落盤事故だったん
ですって？

ウス

雨の中 応援
ご苦労様

バンシー少尉が
不機嫌だったぞ
ポカしたのか

あー
すましちやつて

丈夫なんだか
見栄なんだか
わかんねー！

うげえ...

ガッ

失礼します！
ハボック准尉！



んん？
何？

は

先ほどの事故処理中の
命令違反について
弁明があるなら
来るようにと...
バンシー少尉が...

えー
あー...

めんど
くせえなあ
もー

んーわかつた
行くよ

きつと両方だ
本当はひどいで
どこでも出来るんだ

お前ら
何にも言っちなよ

俺役に
立つてんのかな…

は…しかし
それでは…

面倒見が
いいですね
ハボック准尉は

アイツの半分は
面倒見で
出来てるよな

何したんだ
アイツは

あ、おそろしく違反などは
たいした事じゃないと
思います
いつものよなので

ただ少し准尉の隊の
者たちが…

何だ？

アイツああですから
下の奴らにかなり
人気あるんですよ
隊長よりも

上官にも
さりげなく
言いたいこと
言うし

それをカサに着るんだか
憧れるんだか
直下のでやんちゃする
のが出てきてまして…
しょうもないことで
揉めるんですよ
奴の知らないところで

それをまた大して
叱りもしないで
庇っちゃうんですよ

申しわけ、しつこいかな
ありませう、まっとうな
お礼の准尉！
お礼の准尉！
お礼の准尉！

前はもうちょっと
キビしくしてたど
思うんだけどな
ごまかす
上りて悪くはない
世よな

面倒くさいから
怒られとけ的な
ものを感じますな
として、ここにまた甲斐を
感じていますな…



緊急指令

マルセルストリートで
発砲事件発生
犯人は複数
居る模様…

ふうん…

ハボックを呼び戻せ
バンシー少尉の
お説教は後だ

はっ！

最近ヒドク
なっていないか？

—とかなんとか
言ってる後から

っか今日は
俺のせいかな…
しまったな…

この人こんなんで
俺が来る前まで
どうやってた
んだろ…

ゆら

……考えたく
ない…けども…

ゆら

……

ああ重たいな
俺なんかまだ
あんたがほんとほ
ろ考えてるのか
全然わかってないのに

何も出来てないのに
（おまけに今日は
怪我した）
だいたいおれのは

どうにも重い

等価交換とか
いってんなって

手も足もない
荷物になつてゐる
カンジがする

当たってるんじや
庇ってくれても
意味がないじや
ないか

カスったわけろ
お!!

といつか
なってる...

当たってるんじや
庇ってくれても
意味がないじや
ないか

カスったわけろ
お!!

といつか
なってる...

当たってるんじや
庇ってくれても
意味がないじや
ないか

カスったわけろ
お!!

といつか
なってる...

おれ

帰ってくれ

もっ

おっ.

帰ってくれ

もっ

おっ.

帰ってくれ

もっ

ボツ

おちついてかな

ハイ?

ボツ

おちついてかな

ハイ?

中佐？

長い間——
すまなかつた

もう
大丈夫だから

どうして
ないです…よ

つわめ

仕事に差し
障ってる

ひつじのよう
集中するよ

他に頭が
まわってない

何だろっ

こは

来るべき時が

来た

つてヤン？

ハハ…
キツいっスね…

厭味を言っている
わけじゃない

まだ心の準備が

…何だ、
そこちやあ重いつて
思っただけ

わかり…

イヤだ

ました…

それなりのやりがいで
もんがあるわけで

イヤだ

朝…8時に
迎えに来ますから

イヤだ

ちゃんと
寝てくださいね

大体

いつ何のキツカケで
こんなハマツちまったん
だっけ?
…ハマツちまっつて何だ

…ああ

アタマが回らない

何が嫌なんだ

カイン

カイン

ああ、しまった
もつと気をつける
べきだった

アタのどでアタマがいっぱいで
現場で流れ弾に当たるとなると
(きつとホークアイ少尉にも
何某方あったに違いない)

これ
カブリ傷ひとつ
くらいーなんて

命の取り合ひ
しるべきのに

で、アタマをぶっためる人

アタマをぶっためる人——俺





この顔は
生まれつきだろ

アంతアのウソはもう
聞き飽きたよう!!

ゼクッ

大丈夫大丈夫つて
どこがだよ

そりゃ…今日は
ちよつとしくじつたけど
…そんなに頼りに
なりませんか

ああ俺では

この人が大好き
だったんだなあ

俺たちは

……俺

俺

は

……

うおーこで
泣くな！
泣くな俺！！
ヤッパレニム！！

笑ってほしくて
たまらないんだ

知らないところまで
苦しまないでほしい

……

早まるな

頼りになるか
とか……そういう
ことじゃない

なあ

ハボツク

人は甘やかすと
つけあがる
ものなのだよ…

戦時中には
こんなことなかった

それどころじゃ
なかったからな

前線から突然
平和気な日常へ
戻されて

改めて自分の
足跡を振り返る



だがまだ
私なんかは
マシな方だよ

誉めてもらった
からね

それで——こうだ



知っているか？
半世紀前にあつた
アエルゴとの
戦争では

帰還兵の
ほとんどが
戻れなかつた
そうだ



あん時は——
国の統治者が
起こしたものを

クーデターで
首が挿げ替えられて
何とか相手と
話し合いを以つて
終結させたつて……

どうして
クーデターが
起きたか知ってるか？

——そうだ

えつと…あからさまな
侵略戦争で、手段を選ばず
民間人も片端から
殺害していることを
どっかの新聞記者がスッパ
抜いて—他の隣国の
圧力と正義に目覚めた
国民の有志によつて…

ふふ

要するに、えげつなきに
世論が反発したん
ですよ、思いつき

そうだな

基本的に人は—
正しくありたいと
思うものだ

アムストリスは
今や無宗教だが

—それが
過去なる今は廃れた
宗教の教える
記憶なのか

単に復讐を
おそれるか

首が変わり
その戦争は
「正しくないもの」
として糾弾された

それに関わった
人々もすべて

だが 幸運な
私たちは

戦の後にも先にも
キング・ブラッドレイが
大統領のイスに
鎮座しますが
ゆえに

今も滞りなく
軍属で高枕な
わけだ

己のしでかした
ことの

『良心の呵責』
よりも

それによつて
もたらされる『買入の
恐怖』のほうが
人は壊されやすい

—というところか

…それで「誉めて
もらったから」

—スか

でも…戻りたく
なかったわけじゃ
ないでしょう

始末をつけなくては
ならない

私が散らかした
ものを――

戻ってきたのなら

だから
コレは

なくなつて
もらつては
困る

遠くへ
押しやつては

ならない

んだ……

でもそれじゃあ……
始末する前に
気が狂つちまいますよ

私は大丈夫
だよ

楽しくうまく
やっている
だろう？

中佐はマゾだったん
ですねえ…

あんな
フツフツして

いちいち人を
変態扱い
するな！

でも

さっきの
リクツだと

中佐は自分で
アエルゴ戦争の
首の挿げ替えを
やるつもりなわけだ

…兵士の役と同時に

く
ぞ

ふんふんふん



あんたは

...で...
...で...
...なる...
...だろうか?

はー！

この人のウソツキは
もつビョーキだな



もしかしたら自分自身で
ごまかしているのかわ
しれない

あ

あ

さあ？
どうだろう



選れば似た前例が
あるんだろうが

うん..

こんなふうに他人事
みたいに
自分のしたことを
罪とも道具とも
呼びながら

これを誇り
——嘲っている

壊れるギリギリ前で

きゅん

……私は
楽しくやっていると
言っているんだがな

——
だったら

……

そうやってアンタが
楽しいって言うのなら

俺はアンタに
惚れたんだって

言っているよ

いきなり
何の話だ？

→
+ 何の話を
+ しているのか
+ 何の話を
+ しているのか
+ 何の話を
+ しているのか

はじめての経験
いろいろ大変だけど

——俺が出来る
ことならって
思ってたけど



なんかあんた
いつもは頑丈だし

俺なんかいつ
いらねーって言われるか
とか…
ビクビクしてて必死で

でもあんたが
楽しくやってるって
いつなら

そういう
ややこしいの
カンケーなく

ただ
惚れたんだって



弱つてるとこ付け
込んだり…
してないですよ
…ね!?



目が覚めたら
お前にも
疵がつくよ

そいつは

正体見たり
——つてな



…それじゃあ
余計

夕チが悪いじゃ
ないか

なんでも



あのですねえ
別に夢なんか
見てません

「—がすでに
”スタボロ”です」

じゃあ中佐の
楽しいつてのは
妄想の話ですか



現実だろ

オレ…も…です…

すい



屍を踏みしめ
微笑す――

怖いものなどないように

最後はおひききこ
なることがきこえて

くそ……
先寝られた……

――





あなたに生涯をかけて
忠誠を誓います

ずっとそばにいて
離れません



多少手が掛かる
ほうが
甲斐があるって
ことで

ふんっ
っ…



ジャン

ね

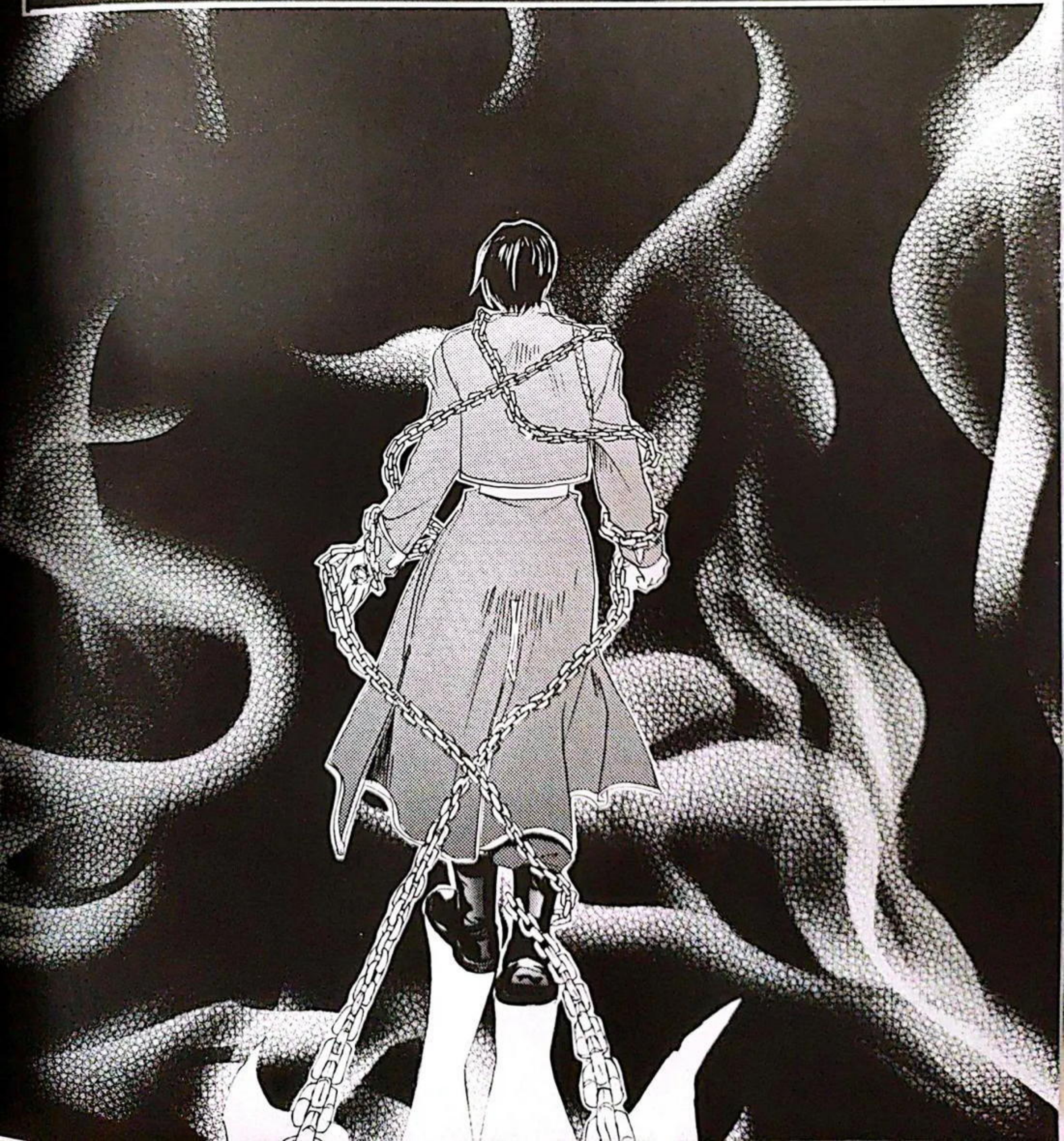
ドン



が

電ヲ切れ...

あなた、何も
わかって
ないのね、
ジャン





●こんにちは、もしくははじめまして。

矢上萬理と申します。四冊目の鋼本、毎度ギリギリ記録を更新しつつ、己の体力の活きの無さを痛感しております。もはやこの体を動かすのは気力のみ。ハボロイへの妄執のみ。(怖!)

●んと、ありがちだと思いつつ避けて通れぬ『悪夢を見るロイをハボが体で慰めるといいよね!』パターンを遂行したであります。ひねりも何も無いのでいっそ清々しいかと…。あんまりにもへたれっ子なので、アニメロイ設定で。原作のロイは悪夢なんかも見なければ、フラッシュバックも無さそうなオトコマエなので…。そこもかわいいけどな!…そこはかとなく儚げな(…)アニメロイも大好きです。ロイであれば大概なんでも好物…。

それはともかく、なんとなく近づいているのに、いまいちお互い着眼点が違ってたりしてすれ違ってる…とかがいいなあと。しかしなんか焦点がぼやけてしまった…。あわわ。因みに、今まで出した本のどれも全く繋がっておりません。ヒューズが出てこないのは、まだハボがヒューズのことをよく知らないからですということで。ハボがあまりに子供っぽすぎたかもしれないと思いつつ…。ナリだけデカいちょっとお子様。せめて若造にくらいなってもらわないとエドと同列ですよ…(爆)表も裏もまっちゃんな人、を表現しようとしてやりすぎました。いつでもブレーキオイル切れっぱなし。滝壺に落ちまくりです。

そういえば、また、というかベッドで反省会させてしまってます…。ピロートークとかそういういいもんじゃない雰囲気なので反省会…。前ジャンルで指摘されるまで気づかなかった(笑)癖が。考えてみたら…椅子上で描くの大変なんだ…よ……。で、無意識に避けていたようです。はははは。はー…。根性無し!

●こんなんですが、次回お会いできれば幸いです～v

2004長月。ヤガミバン!!
さいきんヒューズにはまっています☆
ハボックってかわいい…わん子!



メシュウド

FA#04/Havoc*Roy

2004/09/26発行

BLAZEFIELD*矢上萬理

<http://blazeﬁeld.hacca.jp/>

blazeﬁeld@yh.hacca.jp

ネットオークション・スクエニ禁

2004. September
Fullmetal Alchemist
Fan book #04
Havoc*Roy
BLAZEFIELD
Banri Yagami

